



亀山小学校  
「人権の花」運動

国は、世界人権宣言が昭和23年12月10日の国連総会において採択されたことを記念して、昭和24年から、毎年同日を最終日とする1週間を「人権週間」と定めています。

その期間中、世界人権宣言の趣旨およびその重要性を広く国民に訴えかけるとともに、人権尊重思想の普及高揚を図るため、各種啓発活動が行われます。

まずは、一人一人の意識改革から始めてみませんか。

**薩摩川内市人権教育・啓発基本計画を策定しました**

**策定の背景**

21世紀は「人権の世紀」とよばれます。私たち一人一人が正しい理解と認識の下

**人権週間**

【問合せ】本庁市民課市民相談グループ ☎(23)5111(内線2571)

人権ってなんだろう。「人権」ということばからどのようなイメージを受けますか。お互いを尊重しあうことの大切さを、この機会に一緒に考えてみませんか。

12月4日～10日は人権週間です  
**考えよう 相手の気持ち  
育てよう 思いやりの心**



【下甕町手打】



【上川内町】



【里町里】



**利用者の声**  
戸建てに宿泊することで、暮らしイメージが湧きやすかった。もっと皆に知って欲しい。

**移住体験住宅のご案内**

【問合せ】= 本庁企画政策課企画総務グループ ☎(23)5111(内線4821)

山・川・海など美しい自然や悠久の歴史がある薩摩川内市。市では、定住人口の確保と増加を図るため、転入者を支援する各種補助金制度を設けています。知らない町に移住するのに抵抗がある。もう少し、どんな町かを知ってから、仕事を探してから、学校や病院などの場所を知ってから、町の人たちと交流をしてから移住したい。そのような移住を検討されている方々の利用を図ります。

**ご利用条件**

【対象】現在、本市以外に住所を有する方で、左記①～④の要件のいずれかを満たし、利用予定日から2週間以前に申請できる方

- ①本市へ移住するための住宅を借りるまでの間、市内に居住しようとする方
- ②市内において、移住のための住宅を建築予定または、建築中である方
- ③本市への移住を予定している方で、その調査・体験のため滞在しようとする方
- ④本市への移住を予定している方で、就職活動をされる方

【利用料金】人数に関係なく、利用期間に応じて下記のとおりとなります。

\*光熱水費(電気代、ガス代、上下水道代)を含みます。

利用期間	利用料(1住宅あたり)
1泊以上 13泊以下(2週間まで)	1泊あたり 2,000円
14泊以上 27泊以下(4週間まで)	1泊あたり 1,500円
28泊以上	1泊あたり 1,000円

ご予約は☎0120(420)200  
正式な申し込みは別途書類が必要です。

\*詳細は、市ホームページや定住支援センター窓口でもご覧いただけます。

- ⑧ 犯罪被害者など
  - ⑨ インターネットによる人権侵害
  - ⑩ 北朝鮮当局による拉致問題など
  - ⑪ その他の人権
- に、不断の努力を行い、全ての人々の人権が尊重される明るい社会の実現を目指し、積極的な取り組みを進めていくことが大変重要です。
- 本市では、人権施策の基本的方向とさまざまな人権の課題について指針を示し、これを推進するため、平成26年6月1日に薩摩川内市人権教育・啓発基本計画を策定しました。
- 策定の目的**
- 一人一人の市民が明るく豊かな生活を営むことができることを目的とするものです。
- 計画の基本理念**
- 人権尊重を日常から習慣として身につけ、人権尊重の行動が社会全体に浸透した豊かな社会を築くよう努めていくため、すべての人々が人権を享有し、すべての人々の人権が尊重される平和で豊かな明るい地域社会の実現を、基本計画の理念とします。
- 重要課題への対応**
- 女性差別や児童虐待、障害者への偏見などさまざまな人権課題が存在します。これらの課題の現状や解決に向けた取り組みをまとめ、人権高揚を目指します。
- ① 女性
  - ② 子ども
  - ③ 高齢者
  - ④ 障害者
  - ⑤ 同和問題
  - ⑥ 外国人
  - ⑦ HIV感染者・ハンセン病患者など

**あらゆる場を通じた人権教育・啓発の推進**

人権が尊重され、差別や偏見のない社会をつくるためには、人権に関する学習、教育・啓発を、家庭、地域、学校、職場のあらゆる場において推進する必要があります。

**計画の推進**

本計画を効果的に推進し、市民の人権尊重の意識を高めるため、市は推進会議を設置し、計画に定められた施策の推進に努めます。

**子どもたちの取り組み**

「人権の花運動」は、鹿児島県人権啓発活動地域ネットワーク協議会が実施校を指定し、主に小学生を対象とした啓発運動で、本県では昭和60年度から実施されています。

花の種子や球根などを、児童が協力しながら栽培することを通して、協力、感謝することの大切さを学び、情操を豊かにし、優しい思いやりの心を体得させ、人権思想を育むことを目的としています。

本年度は亀山小学校が取り組んでいます。(写真上段)

